

みんなで実践!!

エコライフ



地球にやさしいエコ暖房

地球温暖化の原因となる二酸化炭素は、電気やガスなどのエネルギーを消費することによって大気中に排出されます。地球温暖化を防止するためには、皆さん一人ひとりが省エネルギー活動に取り組み、エネルギーの使用量を減らすことが大切になってきます。

暖房時の室温は20℃に！

暖房時の部屋の室温が20℃を超えないように、エアコンなどの設定温度をこまめに調節し、寒いときは厚着をするなど、暖房に頼り過ぎない生活をしましょう。

いみごう方減量の方法

ごみ袋にいっぱいごみを入れると、重くて排出が不便になります。さらに、生ごみから水が出て、掃除が大変です。この二つの問題を同時に解



生ごみ処理容器設置補助金制度

今年度から笠岡市生ごみ処理容器設置事業補助金交付要綱の改正に伴い、電気式生ごみ処理容器の補助金額が上限10,000円から上限20,000円に増額となりました。

種類	補助対象基数	補助限度額
コンポスト・ぼかし容器	1世帯 各2基まで	1基につき販売金額の1/2を補助し、3,000円が上限
電気乾燥式などの容器	1世帯 1基のみ	1基につき販売金額の1/2を補助し、20,000円が上限

※購入時には、「免許証」や「保険証」など市民と確認できるものと「印かん」をご持参ください。

※この補助金は当年度の予算内で対応するため、予算がなくなり次第終了させていただきます。

捨てる方法があります。生ごみの水を切ってから、生ごみの水を切ると嫌な水が出なくなるだけでなく、軽くなり、排出も楽になります。生ごみ処理器を使用すれば、さらに、生ごみ処理器を使って、生ごみ自体をなくす方法もあります。生ごみ処理器には、コンポスト・ぼかし容器・乾燥式・バイオ式・ハイブリッド式（乾燥式+バイ

問合せは
環境課
☎083805まで

決める方法があります。生ごみの水を切ってから、捨てる方法があります。生ごみの水を切ると嫌な水が出なくなるだけでなく、軽くなり、排出も楽になります。生ごみ処理器を使用すれば、さらに、生ごみ処理器を使って、生ごみ自体をなくす方法もあります。生ごみ処理器には、コンポスト・ぼかし容器・乾燥式・バイオ式・ハイブリッド式（乾燥式+バイ

オ式）などがあります。これらを使うことによって、生ごみを堆肥化し、ごみの減量化を図ることができるのです。生ごみ処理容器で生ごみを堆肥化すれば、嫌な臭いや害虫の発生を抑えることができます。さらには生ごみがなくなることで、燃えるごみの量が減り、ごみの袋が軽くなります。軽くなれば、ごみステーションに持つていくのが楽になり、ごみ袋の節約にもなります。生ごみ処理容器の購入には補助金の制度もありますので、ご活用ください。

水道管の防寒対策を！

寒さが厳しくなりました。水道管も寒さに震えています。気温が零下になると、防寒の不完全な水道管は凍結したり、破裂したりします。早めに防寒対策をしましょう。

保温が必要なところ

○水道管がむき出しになっているところ

○水道管が日陰にあるところ

○水道管の風当たりが強いところ

保温の方法

○水道管

保温チューブや布を巻き、その上からビニールテープを巻きます。

○水道メーター

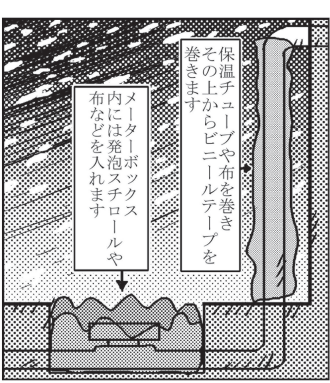
メーターボックス内に発泡スチロールや布などを入れ

ます。（暖かくなったら取り除いてください）
破裂したときは
メーターボックス内にある止水栓をしめ、水を止めてから水道課へ連絡してください。なお、修理代は個人負担になります。

漏水を見つけたら

道路上で漏水を見つけたら、水道課へ連絡してください。メーターボックスの清掃を時々、メーターボックス内、その付近をきれいに清掃してください。

また、ボックス上には物を置かないようにしてください。検針がしやすいようにご協力をお願いします。



問合せは
経理課・水道課
☎0835241まで